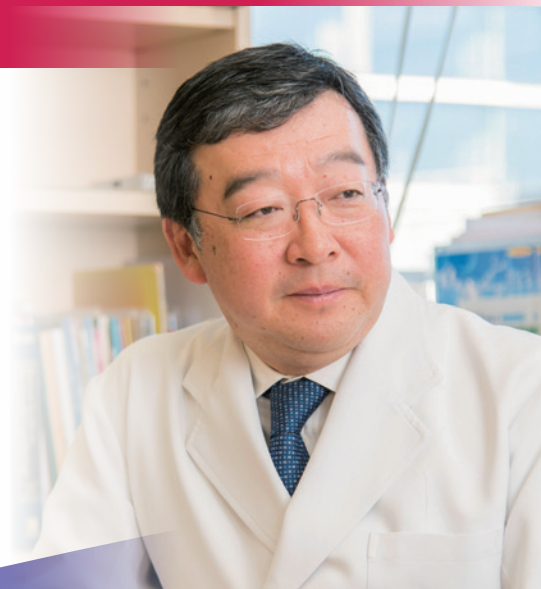


炭酸ガスフラクショナルレーザーによる 美容皮膚科治療最前線

炭酸ガスレーザーは皮膚科領域で最も汎用されているレーザー装置として知られているが、最近では炭酸ガスレーザーにフラクショナル機能がついた機器が開発され、より多くの疾患に適用される医療機器として臨床の現場に普及してきた。今回、炭酸ガスフラクショナルレーザーを用いた各種良性隆起性皮膚病変の治療から、美容皮膚科領域で難治度が高いとされる痤瘡痕に対する治療効果、さらには最新の炭酸ガスフラクショナルレーザーの可能性まで、クイーンズスクエアメディカルセンターの尾見徳弥先生にお話をうかがった。



臨床適応範囲の広さとコスト面の メリットが炭酸ガスレーザーの人気の 秘密

—炭酸ガスレーザーが皮膚科領域で使用される機会が多いのはなぜでしょうか。

尾見 炭酸ガスレーザーは、蒸散作用と凝固・止血作用という2つの作用を有しています。黒子や尋常性疣贅、汗管腫などの良性腫瘍の除去や切開手術に加え、スキんリジュビネーションや痤瘡痕などにも効果が期待できるという臨床適応範囲の広さが、皮膚科領域で汎用される理由の1つだと思います。ですので、実臨床では痤瘡痕、傷痕などの凹凸痕、シワ、たるみ、毛穴の引き締め、スキんリジュビネーション、良性隆起性皮膚病変の除去など広範囲の疾

患治療に使用されています。また、機器が比較的安価であること、5年前後に交換する炭酸ガスを除いて、大きな消耗品がないためにランニングコストがかからないこともメリットです。炭酸ガスレーザーは、さまざまな症例に使用可能で、かつ、クリニックの経営にも貢献することから人気があるのだと思います。

—近年、フラクショナル方式の炭酸ガスレーザー機器が開発されている理由を教えてください。また、実臨床ではどのような症例に有効なのでしょうか。

尾見 海外ではスキんリジュビネーションのゴールドスタンダードは、炭酸ガスレーザーによるAblative laser therapyですが、日本人の場合、炎症後色素沈着や癬痕形成を起こす

可能性があります。フラクショナル方式でレーザー光を格子状に照射すれば、副作用を起こすことなく速やかに表皮再生が得られますから、安全で確実なスキんリジュビネーションが可能です。また、症例に応じて、照射範囲や深さ、照射の間隔が自在に調節できるというメリットもあります。そうした理由から、最近では炭酸ガスフラクショナルレーザーが多く使われるようになってきました。

炭酸ガスフラクショナルレーザーによる 痤瘡痕の治療効果

—痤瘡痕の発症機序について教えてください。

尾見 痤瘡痕、いわゆる「ニキビ痕」の発症メカニズムは今のところ明らかになっていませんが、通常